ほっかいどう孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム加入団体の活動分野・活動概要・連絡先等

No.	団体名	団体名（カナ）	団体所在地	電話番号	メールアドレス	活動分野																	活動内容の概要	活動内容の詳細	活動圏域					団体ホームページURL
						自殺防止	生活困窮	ひきこもり	いじめ・不登校	子どもの貧困	児童虐待	妊娠・出産・子育て	ひとり親	DV	女性・女の子	犯罪被害者・消費者被害防止・再犯防止	障がい者	高齢者	薬物・アルコール等依存	外国人	人権侵害・性的少数者	その他			全国	全道	振興局	市町村	その他	
1	認定NPO法人まちづくりスポット恵み野	ニンテイエヌピーオーホウジンマチヅクリスポットメグミノ	恵庭市恵み野里美2-15(フレスポ恵み野内)	0123-39-2232	machispo.megumino@gmail.com		○		○	○	○	○	○										フードバンク事業、子育て支援事業（mama café、お下がり交換会）、防災啓発事業子どもの生活・学習支援事業、コミュニティスクール活動促進事業　等	恵庭市や社協、地域包括支援センターとも協力関係を取りながらフードバンク事業を実施。外国人労働者の方への支援も実施しています。恵庭市教育委員会の支援と家庭教育ナビゲーターの協力を得ながら、孤独な子育て防止へのアプローチとしてmama café事業を実施。子育て家庭の経済的支援として子供服のリユース事業であるお下がり交換会を開催。基地防災課と連携して防災啓発事業を実施し、災害時ボランティア連絡会議にも参加しています。えにわっこ応援センターからの委託事業として、子どもの生活・学習支援事業を実施。恵庭市教育委員会と協働事務局を立ち上げ、市内全小中学校のコミュニティスクール活動活性化を目的として情報交換会や講演会を開催。		○				https://machispomegumino.org/
2	NPO法人もったいないわ・千歳	エヌピーオーホウジンモッタイナイワ・チトセ	千歳市幸町1丁目16-1	080-6081-3936	mottainaiwa@gmail.com		○						○									○	廃棄するにはもったいない食品を福祉施設・生活困窮者らに有効活用してもらう活動	企業の商習慣上商品とならない品や荷崩れ品、農家の規格外野菜など廃棄するにはもったいない食品を福祉施設・団体や市役所福祉課・社協などから依頼の有った生活困窮者、ひとり親世帯等に配布する活動。 食品を活用してもらうため毎週水曜日に集荷・仕分け・配布 毎月第３土曜日には『市民生活応援フードパントリー』として40組限定ではあるが一般市民にも食品配布 毎週月水金曜日は当会事務所『1丁目テラス』でフードドライブ（食品寄贈）を待つ事と並行して場所を解放しお茶飲み、雑談、子どものえほんらいぶらりーとして活用してもらっている。			○		胆振	-
3	一般社団法人ペアチル	ペアチル	東京都港区南青山2丁目2番15号	080-1552-5065	info@parchil.org					○			○		○								似た境遇のひとり親同士が繋がれ、相談・雑談ができるトークアプリ「ペアチル」	全国のいろいろな境遇のひとり親の方同士で子育て・仕事・家計・家事などの雑談や相談を気軽にできるトークアプリの開発・運営をしています。家計の負担を減らすために、日用品・食料品などが定価の最大90%オフで使えるネットショップも用意しています。面会交流支援・ステップファミリー支援などの支援をしている支援団体との連携もあります。また、アプリ会員の方に遺言書などの無料相談などの特典も用意しています。	○					https://service.parchil.org/
4	認定NPO法人ふまねっと	ニンテイエヌピーオーホウジンフマネット	札幌市白石区栄通19丁目2-7	011-807-4667	info@1to3.jp	○	○	○	○	○	○		○	○			○	○					誰でも参加できる優しい運動プログラムで交流し、コミュニティと信頼関係を構築する。	当法人は、高齢者を対象に健康づくりボランティアの人材養成を行っており、全国に7,000人の正会員がいる。その内北海道内では約3,000人のボランティアが道内85%以上の市町村で、健康づくり、仲間づくり、孤立予防の活動を行っている。自治体、および社会福祉協議会と連携して活動している。 当法人の事務所（白石区）では、地域住民高齢者を対象に、毎週1回、孤立予防や孤独の解消、健康づくり、仲間づくりを目的とした体操教室を行っている。10人前後の参加者が集まって交流する。1回200円の参加料。2022年度は、独立行政法人福祉医療機構（WAM）の助成を受けて「孤立予防を目的としたイチゴ教室」を行った。近隣の大学生が講師となって、地域の小中学生を対象に学習支援を行った。	○					https://www.1to3.jp/
5	特定非営利活動法人　いこい	トクテイヒエイリカツドウホウジン　イコイ	富良野市字下御料1990番地	0167-56-7602	kanaelleproject@eagle.ocn.ne.jp		○						○	○			○						フードバンク富良野、地域食堂、障がい福祉　を中心に地域の課題可決の活動	●フードバンク富良野・・年間１４トン強の食品を扱い、寄贈、寄付ともに約年間５００件 富良野市社協・南富良野町社協・上富良野町社協や上川安心ネットなどとの連携で、短期、長期の食糧支援を行っている。R２年１２月開設 道内のフードバンクネットワークを通して、寄付される農産物は道内他の地域のフードバンク子ども食堂でも利用している。 ●地域食堂・・月２回の開催。食事代は無料としており子ども、高齢者、困窮家庭、その他の住民が来る。１回あたり５０～６０人の利用がある。R３年１月開設 ●ひとり親支援・・ライン上にひとり親家庭のコミュニティーを作り、商品の情報や子どもための配布会などを行っている。 ●その他、警察、行政などとの連携でDV被害者の一時避難などを行う。		○	○			https://ameblo.jp/kanaelleproject/
6	北海道レインボー・リソースセンターL-Port	ホッカイドウレインボー・リソースセンターエルポート	-	-	lgbts2017@yahoo.co.jp	○															○		LGBTQ+など多様なセクシュアリティを生きる方やその家族等が情報交換や連携をとれる社会づくりを可能にするため個人・法人又は団体への支援を行い、性的マイノリティに関する正確な知識と情報の普及に取り組む。	①相談事業：セクシュアリティ専門SNS相談「にじいろtalk-talk」の運営。セクシュアリティの悩みについて声を出さず、場所を選ばず専門の相談員に相談することが可能。 ②居場所事業：少人数型居場所「にじいろ談話室」の運営。セクシュアリティにまつわる書籍やパンフレットに自由に触れられるリソースセンターとしての役割も果たす。 ③講師派遣事業：教育機関や行政機関等にて「性の多様性」にまつわる専門講師の派遣を行う。 ①②については2021年度より年に1回の活動報告会を札幌市ならびに札幌市教育委員会の後援を取得し実施。 ③については北見市、函館市、岩見沢市、旭川市、帯広市がそれぞれ主催する「性の多様性」に関する市民向け或いは自治体職員向け研修に講師を派遣した。	○	○		○		https://l-port.net/
7	特定非営利活動法人CAN	トクテイヒエイリカツドウホウジンキャン	札幌市豊平区平岸3条14丁目1－11－503	090-2814-1975	npo.can.seeds@gmail.com		○	○							○								生きづらさを感じている若い方のための居場所を開設し、生活相談、同行支援を行っている。	居場所「ピッケノハコ」を年間を通じて開室（正月3が日を除く）、ドロップイン形式で来訪希望者を受け入れている。 また、LINE、電話、メールなどの相談に応じ、必要に応じ、病院や行政その他の支援機関の照会、同行を行っている。 札幌市の「困難を抱える若年女性支援」事業において、居場所（短期シェルター）の提供、自立支援を受託機関より再委託されているほか、受託機関とともに、SNSパトロール、夜回りなどのアウトリーチ活動を実施している。				○		https://can-picke.com
8	住宅確保要配慮者居住支援法人　株式会社　AIMS	ジュウタクカクホヨウハイリョシャキョジュウシエンホウジン　カブシキガイシャエイムス	旭川市大町1条11丁目181-201	0166-50-0203	kazokunotunagari@gmail.com		○			○												○	住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律（平成 19年法律第112号)第40条の規定により指定された、北海道認可第21号　住宅確保要配慮者居住支援法人	対象範囲：旭川市及び近隣市町村（移動手段のない場合は迎え可能） 住宅確保用配慮者に対する相談窓口の設置、高齢者、障害者、ＤＶ被害者、外国人、刑余者、生活困窮者などに対する、入居前支援、定期または随時の訪問等による見守りサポート等入居中の居住支援、死亡・退去時の支援、子ども食堂・子どもの居場所づくり、また、世帯用の一時避難先が旭川市及び近郊にも少ないことから令和４年度より物件を確保し、維持、管理している。 （支援ニーズの増加内容） 新型コロナや物価高騰等の影響により減収や離職となった単身、子育て世帯の住居費や転居にかかる費用、入居初期費用に関する相談の増加している。これまでに単身向け住居の確保はしていたが、世帯向けのニーズには対応できていなかったため、今年度より世帯向け住居の確保にいたる。すぐに居住できるように家具家電などもそろえ、即日入居が可能な状態で管理している。		○				https://kazokunotunagari.wixsite.com/ysym
9	特定非営利活動法人エンリッチ	エンリッチ	東京都江戸川区北小岩2-18-16	050-3702-5355	konno@enrich.tokyo													○				○	LINEを使った見守りサービス	LINEを使った見守りサービス及びグループLINEのつながりサービスの提供 北海道栗山町社会福祉協議会での活用についての講演会とサービス導入 　社協職員による地域の単身高齢者の見守りの仕組みを提供 千葉県我孫子市での福祉関係者向けの活用講演会とサービス導入 自治体によるLINEアカウントに対して見守りサービスのシステム提供し、地域の単身者が家族や支援者とつながり、もしも際にLINEで通知を送ることで早期発見と日々の安心を提供	○					https://www.enrich.tokyo